

留萌市学生寮運営実証実験事業対象施設認定申請書（記載例）

〇〇年〇〇月〇〇日

留萌市長 様

申請者 住所 北海道留萌市幸町1丁目11番

氏名 留 萌 太 郎 ㊞

電話 〇〇〇〇－〇〇－〇〇〇〇

留萌市学生寮運営実証実験事業補助金交付要綱第 4 条の規定により、下記のとおり対象施設として認定されたく、申請します。

記

1 設置施設・管理運営

施設の名称	留萌下宿
所 在 地	留萌市北海道留萌市幸町1丁目11番
所 有 者	留萌 太郎
管理人氏名	留萌 太郎
建築年構造等	〇〇年 〇月建築 鉄骨造 〇階建 〇〇〇〇㎡
入居可能数	〇〇人（男子 〇人、女子 〇人）
施設等要件 （第3条関係） ※ 該当する 項目を選択 してくださ い。	☐ 寄宿施設等に学生の居室が6室以上ある。 ☐ 学生の居室は、1室あたり概ね6畳以上確保し、照明及び暖房設備等を備え、施錠可能である。 ☐ 学生の食事及び交流を行うための共用スペースを設けている。 ☐ 居住する人数に応じた共用トイレ、共用浴室及び共用洗濯機を設けている。この場合において、各居室にトイレ、浴室及び洗濯機を備えているときは、この限りではない。 ☐ 寄宿施設等に居住する学生が男女混合する場合は、共用部などの一部を除き、施錠により、男女の居住空間が区切られている。 ☐ 寄宿施設等は、建築基準法（昭和 25 年法律第 201 号）に適合している。 ☐ 寄宿施設等は、消防法（昭和 23 年法律第 186 号）に基づく消防用設備を備えている。

	☐ 寄宿施設等の利用規約又は寮則等を備えている。 ☐ 玄関等の施錠、出入者の管理など、防犯体制を備えている。 ☐ 年末年始、寄宿施設等を閉鎖する日、生徒が登校している時間を除き、管理人を常駐させて、寄宿施設等及び学生の管理、運営ができる。 ☐ 年末年始、土日、祝日のほか、寄宿施設等を閉鎖する日を除き、成長期を踏まえた1日3食を基本とする食事を提供する。ただし、学校給食の提供がある場合は、この限りではない。 ☐ 昼食にあつては、学校の授業及び部活動等の活動が午後までである際は、学生に弁当を持参させる又は配達による対応を行う。 ☐ 学生の保護者が負担する1月あたりの入居費は、寄宿施設等の運営費に対し、2分の1以上である。
添 付 書 類	☐ 納税証明書 ☐ 建築基準法第7条第5項の規定による検査済証の写し又は同等と認められる書類 ☐ 消防法に基づく消防用設備等検査済証の写し ☐ 寄宿施設等の利用規約又は寮則等 ☐ 寄宿施設等の管理体制及び食事の衛生管理の実施体制を確認できるもの ☐ 保護者との契約書の写し ☐ 運営収支予定表 ☐ その他 ()

2 補助金額

運営費総額 (A)	1 室あたり月額 _____ 円 (内訳)※任意様式による提出可
学生の保護 者等が負担 する入居費 (B)	【1 室あたりの家賃等】 月額 _____ 円 (内訳) (B)のうち、家賃相当 _____ 円 (B)のうち、食費相当 _____ 円 ※食費の積算根拠 1 日あたり _____ 円 × _____ 日 【1 室あたりのその他実費相当額】 月額 _____ 円 (内訳)※家賃等のほか、入居者が負担する実費相当 (見込み額) 1 室あたり月額 _____ 円
補 助 対 象 経 費	1 室あたりの補助対象月額 [(A) - (B)] _____ 円 - _____ 円 ÷ _____ 円 ※千円未満切り捨て、限度額 45,000 円 補助対象月額 (× 室) _____ 千円